

たきかわ「^わ環のまち」物語

年次報告書（案）

（平成 24 年度評価版）

滝 川 市

◇たきかわ「^わ環のまち」物語 年次報告書とは

滝川市では「たきかわ「環のまち」物語～滝川市環境基本計画・地域行動計画～」(以下、「環境基本計画」という。)という環境に関する計画を平成18年3月に策定(平成23年3月に改訂)しました。環境基本計画では、滝川市では環境においてどのような取組が行われているか、また実際にはどこまで成果が上がっているのかなどを、毎年、検証することにも取り決めています。この報告書はその一環として前年度の状況などをとりまとめて、皆さんにご報告するためのものです。

☆「たきかわ「環のまち」物語 ～滝川市環境基本計画・地域行動計画～」とは

ひとくちに環境といっても、様々な切り口がありますが、この計画では次の4つの視点(ここでは「物語」と呼んでいます。)から目指すべき将来の姿を描いた上で、それぞれにおいて達成すべき数値目標などを設定しています。

1 資源の環(わ) 循環 物語

廃棄物の発生抑制やリサイクルを推進します。

2 創エネ・省エネ 物語

エネルギーの消費抑制、再生可能エネルギーの利活用を推進します。

3 農・山・川 物語

豊かな自然環境、農業にふれあい、育む活動を推進します。

4 人の環づくり 物語

環境づくりを担う人材育成とネットワークづくりを推進します。

計画では次のとおり具体的な数値目標を設定しています。

項 目	H16 (参考)	H27 目標値	備考
市民1人・1日当たりのごみ排出量(家庭系)	606g	470g	1日1人当たりの排出量(家庭系のみ)
リサイクル率	21.7%	30.0%	—
省エネモニターのCO ₂ 削減量	—	前年比平均1%減	—
滝川市の公共施設におけるエネルギー消費量	—	原単位で1%削減	—
農業体験授業(事業)実施校数	—	40校	H23～27の累計
石狩川ルネサンスの森市民植樹祭植樹本数	—	7,700本	H18～27の累計
環境学習リーダーの人数	—	200人	H18～27の累計
環境市民大会の参加者数	—	100人	1開催につき
環境関連イベントにおける参加者の平均評価点	—	年間平均85点以上	満点を100点とする。

※平成23年3月の改訂により数値目標が一部修正されています。

(1) 資源の環 (わ) 循環 物語

1 平成 24 年度における数値目標の達成状況について

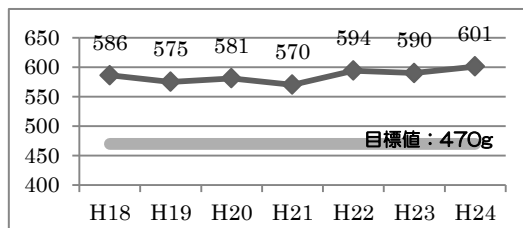
市民 1 人・1 日当たりのごみ排出量 (家庭系)

(H23 年度から内容が見直された数値目標)

目標値 (平成 27 年度時点) 470 g / 人・日

実績値 (平成 24 年度) 601 g / 人・日

☆H24 年度までの状況

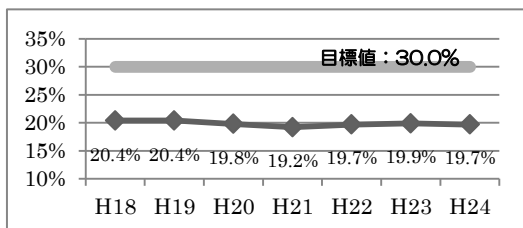


市民 1 人・1 日当たりのごみ排出量 (家庭系)

リサイクル率

目標値 (平成 27 年度時点) 30.0%

実績値 (平成 24 年度) 19.7%



リサイクル率

今後に向けた課題など...



ごみ排出量及びリサイクル率ともに横ばいとなっていることから、小型家電の無料回収などの取組みの周知を図るほか、更なる対策を打ち出していく必要があります。

2 平成 24 年度における主な取組について

(1) 集団資源回収事業

町内会をはじめとした各種団体において、資源の回収を奨励し、回収された資源の量に応じて、奨励金を交付するものです。

- ・実施団体数 165 団体
- ・補助金交付額 363 万円

単位：t

		24 年度	23 年度
区分	紙パック	6	6
	紙 類	1,443	1,456
	びん類	162	166
	金属類 (スチール缶、アルミ缶、その他金属)	106	107
	ペットボトル	95	95
	その他	1	1
	計	1,813	1,831

表 1 集団資源回収の回収内訳

(2) カレンダーリサイクル事業

年末年始に個人や事業所等で受け取るカレンダーや手帳などのうち、自ら使用する見込みのないものを提供していただき、これらを滝川市まちづくりセンターにて展示し、希望者に

対してその場でお渡ししました。期間中に約 933 点が新たな持ち主に引き取られ、有効活用が図られることとなりました。

区分		単位	24 年度	23 年度
収集人口①		人	42,292	42,815
収集世帯		世帯	21,250	21,269
家庭系	生ごみ	トン	2,126	2,143
	燃やせるごみ	トン	5,524	5,475
	燃やせないごみ	トン	702	680
	粗大ごみ	トン	924	944
	資源ごみ	トン	463	434
	計	トン	9,739	9,676
事業系	生ごみ	トン	1,881	1,735
	燃やせるごみ	トン	2,486	2,410
	燃やせないごみ	トン	126	118
	粗大ごみ	トン	331	252
	資源ごみ	トン	180	193
	計	トン	5,004	4,708
家庭系＋事業系	生ごみ	トン	4,007	3,878
	燃やせるごみ	トン	8,010	7,885
	燃やせないごみ	トン	828	798
	粗大ごみ	トン	1,255	1,196
	資源ごみ	トン	643	627
	計 ②	トン	14,743	14,384
資源化量 (資源回収以外)	燃やせないごみ・粗大ごみより回収	トン	641	607
	生ごみより回収	トン	157	152
	資源ごみより回収	トン	622	606
	計 ③	トン	1,420	1,365
資源回収	拠点回収	トン	34	33
	集団資源回収	トン	1,813	1,831
	資源回収の合計 ④	トン	1,847	1,864
合計 ⑤(②+④)		トン	16,590	16,248
埋立処分量		トン	1,531	1,455
1 人当たりの日排出量/人(資源回収分除く)		グラム	955	918
1 人当たりの日排出量/人(資源回収分含む) (⑤/①/年間日数)		グラム	1,075	1,037
●リサイクル率 (③+④)/⑤		%	19.7	19.9
●家庭系ごみ(資源ごみ及び資源回収除く)の 1 人当たり日排出量		グラム	601	590

表 2 一般廃棄物の収集内訳等

※●印は数値目標項目

(3)リサイクルフェアの開催

市内でも屈指の規模のフリーマーケットが展開される滝川市リサイクルフェアは、今回も空知自動車学校様の御協力をいただき、同校教習コースで開催される「WaiWai フェスタ」と合同イベントとして実施しました。

当日はフリマ以外にも古着の回収（協力：株式会社キョクサン）や廃食油の回収、生ごみ肥料の即時販売なども併せて行われ、多くの人々の参加のもとで、大きな盛り上がりを見せました。

- ・開 催 日：9 月 12 日（土）
- ・入 場 者 数：3,500 人（抽選券配布枚数から推計）
- ・フリマ出店区画数：77 区画
- ・古 着 の 回 収 量：80 k g
- ・廃食油の回収量：20 リットル

(4)リユースショップ情報発信事業

資源の有効利用やごみの減量化を推進するための取組の一環として、製品等の再利用（リ

ユース)の円滑化を図るべく、市内で古物営業を営む事業者店舗の情報を集約し「滝川市リユースショップ一覧表」として次のとおり情報提供を行っています。

- ・情報発信依頼店舗数 3 店舗 (リサイクルショップ楽市堂、(有) 斉藤商店、アンティークトム)

(5)滝川市フリーマーケット情報交流事業

滝川市内で開催されるフリーマーケットの情報を市が滝川市公式ホームページや電子メールを通じてPRし、フリマの活性化を支援する取組です。電子メールでの情報は市内外を問わず予めアドレスを登録していただいた方に対して随時、送信します。

- ・発信したフリーマーケット開催情報の件数 3 件
- ・メールアドレス登録者 1 名

滝川市フリマ開催情報が携帯電話からご覧いただけます。



ここからアクセス！

QRコードが読み込めるカメラ付き携帯電話で、市内で開催されるフリマ情報がご覧いただけます。

また、市役所くらし支援課のホームページから、開催情報の発信依頼や情報受信登録ができますので、ご利用下さい。

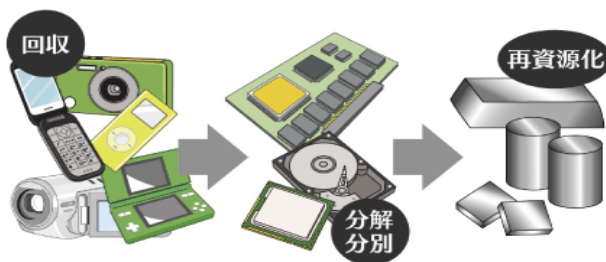


インターネットで「滝川 フリマ情報」と検索してみてください。

小型電子機器の無料回収の回収品目の拡大について

滝川市ではレアメタル等の貴金属リサイクルの促進に寄与するとともに、不燃ごみの減量化、最終処分場への埋め立て処分量の減量化(延命化)等を目的に、小型電子・電気機器(小型家電)の拠点回収を平成24年11月1日より実施しています。

また、本年4月1日より回収品目を大幅に拡大しました。



【拠点回収の場所】

- ① 滝川市役所庁舎1階ロビー(図書館階段横)
- ② 滝川まちづくりセンター1階玄関フード内
- ③ 江部乙支所1階玄関フード内

以上、計3か所に回収専用ボックスを設置しています。



滝川市役所と江部乙支所に設置している回収ボックス

受入の対象とならないもの…

テレビ、冷蔵庫、洗濯機等、家電リサイクル法で指定されている電化製品は対象となりませんので、指定引き取り業者や家電小売販売店等に事前にご相談のうえ、適正な処理をお願いいたします。



(2) 創エネ・省エネ 物語

1 平成 24 年度における数値目標の達成状況について

省エネモニターのCO₂削減量（45 世帯を対象とした参考数値）

目標値（平成 27 年度時点） 前年比で平均 1%削減

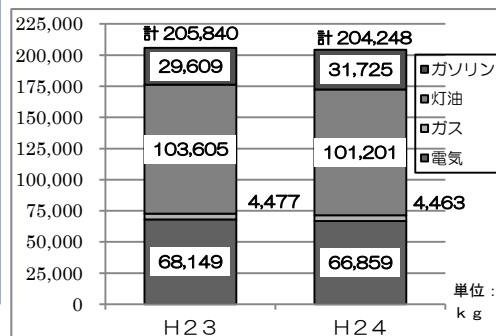
実績値（平成 24 年度） 前年比 0.8%減

※電力消費量については平成 24 年度の CO₂排出係数が現段階で環境省から公表されていないため、平成 23 年度の排出係数（0.485CO₂/kWh）で算定

省エネモニターについて

省エネモニターは、市民の省エネ意識向上を目的に行っています。収集したデータから平均値やCO₂排出量等を求め、その結果をご協力いただいた全世帯に送付いたします。

☆モニター世帯における二酸化炭素排出量の推移について（前年データの無い世帯は除外）



滝川市の公共施設におけるエネルギー消費量

（H23 年度から追加された数値目標）

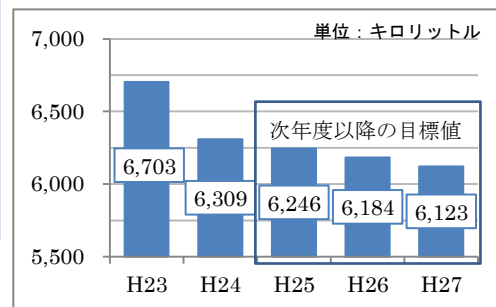
目標値（期間中平均） 原単位で年平均 1 %削減

実績値（平成 24 年度） 前年比 5.9% 減

※ここでの原単位とは、施設の延床面積当たりのエネルギー消費量としている。

☆滝川市の公共施設エネルギー消費量

※1 年間に消費したエネルギー量を原油量に換算



今後に向けた課題など…

目標を達成することができましたが、引き続き目標に向け省エネに努めます。

2 平成 24 年度の主な取組等について

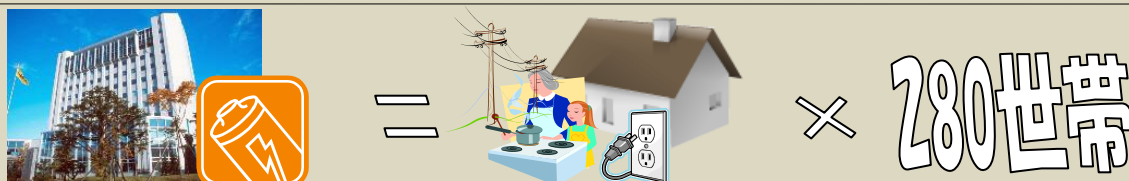
(1) 滝川市の公共施設におけるエネルギー消費量について

滝川市が管理する公共施設全体で1年間に消費したエネルギー量は原油の量に換算すると6,309キロリットルになります。

数値目標にもある滝川市の公共施設の延床面積当たりの原単位エネルギー消費量ですが、昨年度よりも 5.9%減少させることができました。減少した大きな要因としては、市立病院において空調設備の調整や稼働時間の見直しを行ったことなどです。

市役所庁舎で消費する電力は一般家庭の何軒分？

市役所庁舎では平成 24 年度 1 年間に約 876,500kWh の電力が消費されました。これは一般家庭の標準的な年間電力消費量の約 280 倍に相当します。



※一般家庭の平均電力消費量 3,120kWh/年として推計
（平成 24 年度一般家庭の平均電力消費量）

(2)省エネモニターの実施

- ・内容：各家庭で生活のなかでのエネルギー消費を意識していただきながら、具体的に省エネルギーにいかに取り組むべきかを考えていただけるよう、一般市民を対象に省エネモニターを実施しました。また、平成 23 年度より、灯油、ガス、ガソリンも調査項目として追加しました。
- ・目標：計画当初、国が推進する「チームマイナス 6 %」の目標に準じ 6 %削減を掲げスタートしましたが、継続的に取り組むモニター家庭にとっては年数を経るにつれて現実的に達成が困難であることから省エネ法の努力目標として設定されている年平均 1 %削減に準じることとしています。モニター世帯は毎年度変わるため具体的な数値目標は設けていません。
- ・参加世帯数：45 世帯
- ・モニター対象期間：平成 24 年 8 月～平成 25 年 2 月分
- ・対象エネルギー：電気、ガス、灯油、ガソリン

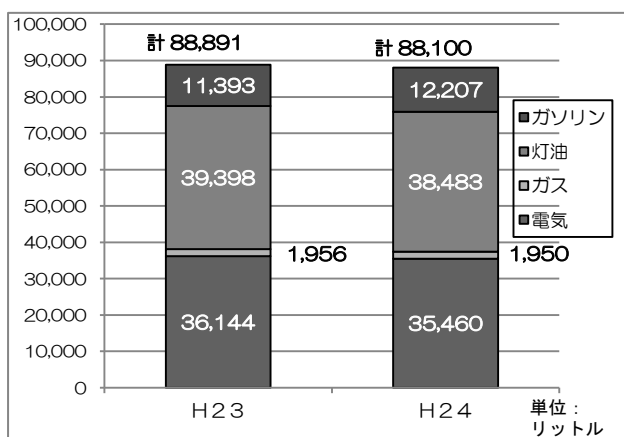


図 2 モニター世帯におけるエネルギー消費量の推移について

※1 年間に消費したエネルギー量を原油量に換算
 ※2 前年データのない世帯は除外

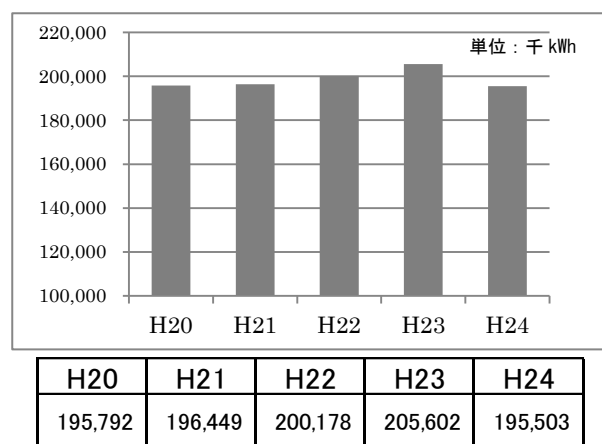


図 3 滝川市内全体における電力消費量の推移

(3)公共施設における使用済み食用油の燃料利用

市内公共施設（中央児童センター）に廃食用油を燃料として利用する専用のボイラーを新設しました。学校給食調理で使った油のほか、市内事業所、家庭から排出された油を燃料として利用し、平成 24 年度においては約 20,000 リットルの重油を削減することができました。



省エネルギーに対する意識の向上・普及を図るため、市民向けに「家庭でできるカンタン省エネレシピ！」を作成しました。手軽に省エネの実践を進めていただくためのテクニックや知識などをまとめています。



家庭でできる省エネ方法を紹介しています。
 インターネットで「滝川 省エネレシピ」と検索してみてください。

(4) バイオマスのエネルギー利用

① 下水道汚泥のエネルギー利用

滝川市の下水道は石狩川流域下水道(北海道及び6市4町により運営)に接続されており、奈井江町内にある下水道処理施設(奈井江管理センター)に送られ浄化されます。そこでは、浄化処理の過程で有機物からメタンガスを取り出し、生ごみ処理と同様、得られたガスを電力や熱に変換して利用しています。

	施設全体	滝川市分
I 汚泥処理量(トン)	3,740	1,458.6
II 消化ガス発生量(m³)	1,300,045	507,017
III 消化ガス使用量(m³) →消化ガス発電等として利用	1,197,287	466,941
IV 発電量(kWh)	1,748,960	682,094

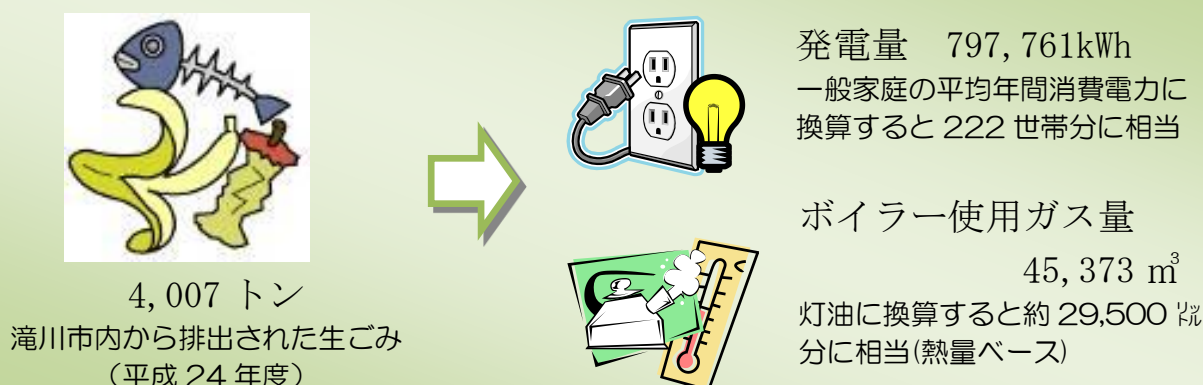
表3 下水道汚泥の発生量及びエネルギー回収等について

※II～IVの滝川市分は下水処理量の割合から案分した値です。

② 生ごみのエネルギー利用

東滝川にある中空知衛生施設組合リサイクリン(滝川市のほか赤平市、芦別市、雨竜町、新十津川町と共同で運営)では、各市町で分別回収された生ごみ(一般廃棄物)から、メタンガスというエネルギーを取り出しています。メタンガスは発電機やボイラーの燃料として供給され、電力や熱に変換され施設の運営等に活用されています。

リサイクリンで生ごみから生み出された電力と熱



※それぞれ、施設全体の発電量及びボイラー使用ガス量に滝川市の生ごみ排出割合(60%)を乗じた値です。

図4 生ごみからのエネルギー回収イメージ

(5) 滝川市住宅用太陽光発電導入支援補助金の運用開始

ご家庭に新たに太陽光発電を設置または家の新築に併せて太陽光発電を設置する際に、国の補助金と併せて活用していただける補助制度を創設しました。

平成24年度の交付実績について

予算額	2,000,000円
設置件数	12件
消化額	1,783,300円
消化割合	約90%
設置KW数	(合計)約56kW (平均)約4.7kW

※平成25年9月より、太陽光を設置した世帯の発電データ等を随時公開していきます。



(6)市内公共施設における太陽光発電設備のデータの公表

平成 22 年度に設置した滝川市役所庁舎壁面の太陽光発電設備のほか、滝川市内の公共施設（北海道滝川高等学校、札幌地方検察庁滝川支部）に設置されている太陽光発電システムの発電量も集計し、滝川市公式ホームページ）において公表しています。

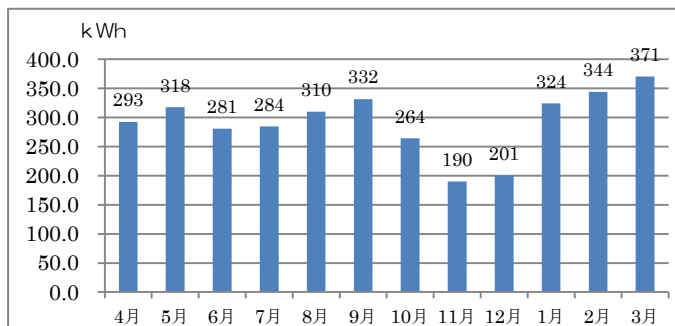
 インターネットで「滝川 公共施設 太陽光発電」と検索してみてください。

各施設における発電量について

i) 滝川市役所



- ・出力：5kW
- ・角度：90°
- ・年間発電量(推計)：3,510kWh
- ・設置年月日：平成 22 年 12 月



※4 月の発電量については機器の不具合により、データの記録ができなかったが、壁面設置のため、積雪の影響がないことを踏まえ、他 11 ヶ月間の平均の値となる 293kWh を入れ推計した。

図 5 市役所庁舎における太陽光発電実績

ii) 北海道滝川高等学校



- ・出力：20kW
- ・角度：50°
- ・年間発電量：20,238kWh
- ・設置年月日：平成 22 年 12 月

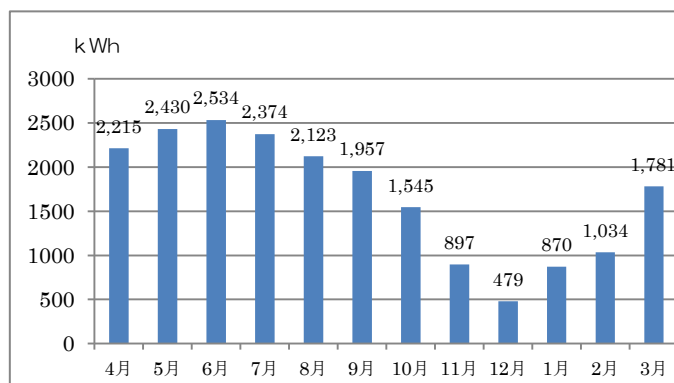


図 6 滝川高校における太陽光発電実績

iii) 札幌地方検察庁滝川支部



- ・出力：5kW
- ・角度：45°
- ・年間発電量：5,160kWh
- ・設置年月日：平成 22 年 7 月

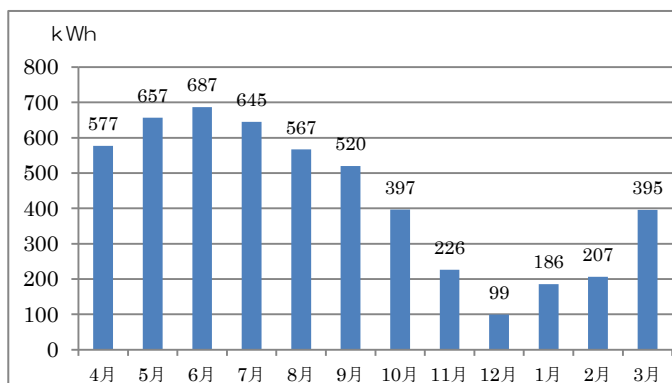


図 7 札幌地方検察庁滝川支部における太陽光発電実績

(3) 農・山・川 (ノー・ザン・リバー) 物語

1 平成 24 年度における数値目標の達成状況について

農業体験学習（事業）実施校数

(H23 年度から追加された数値目標)

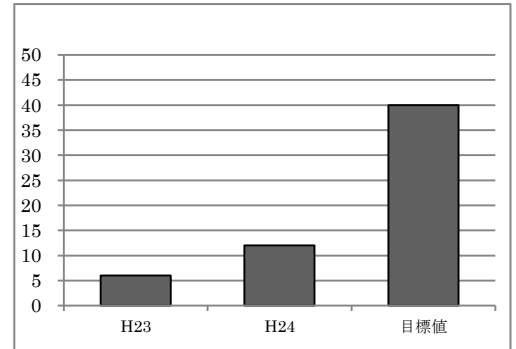
目標値（平成 23 年度～27 年度累計） 40 校

実績値（平成 24 年度累計） 12 校

○平成 24 年度の実施校 6 校（順不同）

西小学校、滝川第一小学校、滝川第二小学校、江部乙小学校、
滝川西高等学校、國學院大學北海道短期大学部

☆H24 年度までの状況

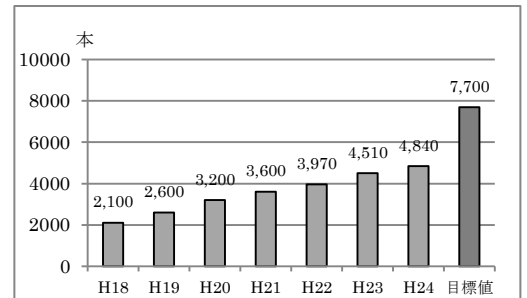


石狩川ルネサンスの森市民植樹祭植樹本数

目標値（平成 18～27 年度累計） 7,700 本

実績値（平成 24 年度末累計） 4,840 本

（うち平成 24 度 330 本/年）



石狩川ルネサンスの森市民植樹祭植樹本数(累計)



今後に向けた課題など…

農業体験授業については、総合的な施策を通じて、滝川の自然環境を守り育てていく意識付けを定着させていく必要があります。

植樹は、多くの市民参加のもと、石狩川ルネサンスの森の面積約 90%が完了し、着実に進捗していますが、植樹後の森のメンテナンス作業も重要な取組です。

2 平成 24 年度の主な取組等について

(1)地域農業の振興と住民等との交流促進のための取組

①ふれ愛の里 秋の体験と収穫祭

- ・開催日 平成 24 年 9 月 30 日
- ・場 所 滝川ふれ愛の里
- ・内 容 そば打ち体験、はるゆたかパン作り、野菜の詰め放題、新米の量り売り、手づくり雑貨講習会

②滝川市観光大使第 69 代横綱白鵬関と豊穰の秋を楽しむたきかわ収穫祭

- ・開催日 平成 24 年 10 月 16 日
- ・場 所 札幌パークホテル
- ・内 容 白鵬米などの滝川の優れた農産物・特産品を P R ・販売、滝川産新鮮野菜を使用した特製料理の提供

③農業体験の推進

i 心と体を育てる体験型食育教室

地域農業者との連携を図りながら、農業体験等を通じて、次世代を担う子どもや学生たちに食や環境の大切さについて理解を深めてもらうためのプログラムを実施しました。



ア)教育ファーム

- ・対 象：小学 5、6 年生

- ・内 容：二泊三日の宿泊農業体験

農家宿泊しながらの農業体験、ふれ愛の里でのそば打ちやはるゆたかを使用したパンづくりなどの加工体験で地産地消の学習

(8/1～8/3 参加人数計： 39 名)



イ)「滝川おもしろ食育塾」の取組

■思春期食育教室

- ・対 象：滝川西高等学校 3 年生フードデザインコース B コース(全 7 回、参加人数：147 名)

- ・内 容：いもやかぼちゃなどの畑作体験(畑おこし、種まき、講義、収穫、調理・加工実習)



■青年期食育教室

- ・対 象：國學院大学北海道短期大学部幼児・児童教養学科児童教育コース 2 学年 20 名

- ・内 容：稲作体験(田植え、草取り、生き物観察、稲刈り、はざかけ、脱穀) 調理実習(収穫祭、もちつき、おにぎりや雑煮づくり) など (全 5 回、参加人数計：110 名)

ii グリーンツーリズムに係る取組

ア)「そらちDEい〜ね」を介した受入事業

- ・時 期 平成 24 年 6 月 4 日～平成 25 年 1 月 25 日

- ・人 数 19 校 304 名

- ・農 家 延べ 82 戸

イ)國學院久我山中学校(東京都)の受入事業

- ・時 期 男子～平成 24 年 9 月 1 日～2 日(1 日半の日帰り農業体験)
女子～平成 24 年 9 月 3 日～4 日(1 日半の日帰り農業体験)

- ・人 数 51 名(男子 28 名、女子 23 名)

- ・農 家 13 戸

※これらの受入のほか、個別農家単位での受入等の取組も行われています。

(2)豊かな森づくりのための取組

①市民植樹祭

- ・開 催 日：平成 24 年 6 月 17 日

- ・植樹場所：丸加高原

- ・参加者数：130 人

- ・植樹本数：330 本

(3)川との共生に向けた取組

「NPO まち・川づくりサポートセンター」の取組

- 石狩川クリーンアップ作戦（美化活動）、石狩川再生の森植樹祭
石狩川築堤、ラウネ川とその周辺への植樹・清掃活動
- ・開催日：平成24年5月27日
- ・参加人数：80名
- ・植樹本数：120本

(4)自然とのふれあいへの取組

「たきかわ環境フォーラム」による取組

- エコカフェの開催（全6回）

※テーマに沿って講師を中心に身近な環境問題について語り合う集いです。

「雨竜沼を守る木道のすきま」（大懸崇一郎くん、遠一郎くん（滝川市立東小学校））

「ハーブソンって何だ？北海道の両生・爬虫類たち」（徳田龍弘さん（爬虫類写真家））

「渡り鳥と空知の農業」（滝川高校理数科）

「あこがれのペレットストーブ」（在田克則さん（北海道水産林務部林務局林業木材課需要推進グループ主幹））

「空知でカーボン・オフセット」（細貝拓也さん（環境省北海道地方環境事務所環境対策課））

「雨竜沼の浮島の秘密」（佐々木純一さん（雨竜沼湿原を愛する会））

- 「たきかわエコ・フェスタ2012」の開催

- 「2012 身近な水環境の全国一斉調査」に参加

滝川市南東部の石狩川水系空知川においてCOD（化学的酸素要求量）値を測定。

- ハーブソン Hokkaido 2012 に参加しました。 など

民間団体の活動のピックアップについて

「滝川おもしろ食育塾」、「まちづくり・川づくり協議会」、「たきかわ環境フォーラム」は市内で活動する民間団体として、それぞれユニークな取組を展開されているおり、ここで特に取り上げさせていただきました。それぞれの団体につきましては、たきかわエコネット(P13～14 参照)にも登録されていますので、そちらもご覧下さい。

なお、民間団体の取組については、今後も積極的にピックアップしていきたいと考えていますので、まずは「たきかわエコネット」へのご登録をお願いいたします。

担当職員が学校や団体へ講師としておじゃましました！

- ・実施日時：平成24年4月17日 13:00～15:00
- ・対象：江陵中学校(2年生) 参加人数：120名
- ・内容：前半は、滝川市のごみ処理について講演を行い、後半は環境問題、エネルギー問題についての説明を行いました。
- ・実施日時：平成24年6月5日 10:30～12:00
- ・対象：東小学校(4年生) 参加人数：59名
- ・内容：生活で使用されているエネルギーの概要や省エネルギーの必要性について実験を交え、実際に体験してもらいながら説明を行いました。
- ・実施日時：平成24年9月5日 10:30～12:00
- ・対象：滝川消費者協会 参加人数：19名
- ・内容：夏季の節電の概要や、自然エネルギーの重要性について説明を行いました。

市では皆様の御要望に応じて、エネルギーや省エネに関して基礎的な内容を中心として、出前講座を実施しておりますので、講師派遣をご希望の方はお気軽に御相談下さい。



(4) 人の環 (わ) づくり 物語

1 平成 24 年度における数値目標の達成状況について

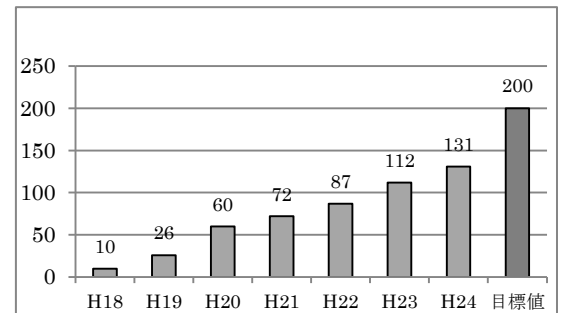
環境学習リーダーの人数

目標値 (平成 18 年度～27 年度累計) 200 人

実績値 (平成 24 年度累計) 131 人

(うち H24 年度 19 人/年)

☆平成 24 年度までの状況

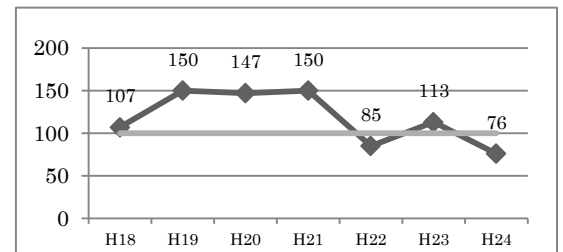


環境学習リーダーの人数 (累計)

環境市民大会※の参加者数

目標値 100 人/回

実績値 (平成 24 年度) 76 人/回



環境市民大会の参加者数

※環境市民大会は環境に関する市民からの意見等を聴取する場として市が、毎年度、開催することとしています。

環境関連イベントにおける参加者の平均評価点

(H24 年度から追加された数値目標)

目標値 85 点/年平均

実績値 (平成 24 年度) 85.4 点/年平均

(対象: イベント 内訳等詳細は P14 を参照)



今後に向けた課題など...

エコネットを活用し市民レベルでの交流を促進したほか、一定の評価を得た環境関連イベントを各種行いましたが、多くの方に参加してもらえるような企画づくりや工夫が必要といえます。

2 平成 24 年度の主な取組等について

(1) 環境学習リーダーの養成講座の開催

○第 1 日目(10 月 14 日、座学)

「エネルギー検定問題にチャレンジ！」

受講者にはエネルギー検定で出題された問題 30 問に実際に挑戦していただきました。後半は 1 問ずつ、答え合わせをしながら、エネルギーに関する基本的知識を勉強していただきました。

○第2日目(10月15日、施設見学)

2日目は、芦別市内の水力発電所と富良野市内のごみ処理施設を訪ね、お話を伺いながら、実際にその取組の様子を目にすることで、現場の様子を感じ取っていただきました。

①国土交通省北海道開発局 札幌開発建設部 滝里ダム

②富良野市リサイクルセンター

参加者数 第1日目 19名 第2日目 19名 (うち両日とも参加 19名)

(2)たきかわエコネットの運営実績

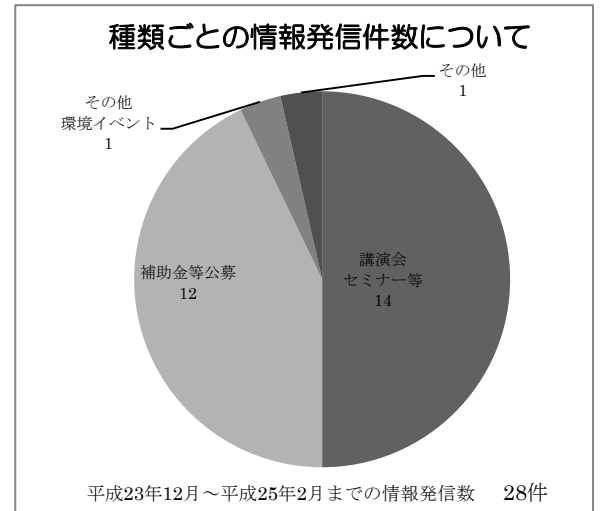
- ・情報発信数：28件
- ・団体登録数：1団体(滝川おもしろ食育塾)
計6団体
- ・HPアクセス数：約1,500件

・たきかわエコネットの集いの開催

開催日：平成25年3月9日

参加人数：76名

テーマ：当該イベントを環境市民大会として
位置づけ、たきかわエコネット登録
団体の活動報告会を開催致しました。



インターネットで「たきかわエコネット」と検索してみてください。

たきかわエコネットに登録いただいている団体：6団体(平成25年7月末現在)

団体名	活動内容
「緑とエコ」サポーターネット	当会は平成13年6月10日に行われた「石狩川ルネサンスの森」の創設時に、森林の持つ多様な機能の育成と緑によるゆとりと潤いのある環境の整備を図り、循環型社会づくりを進めることを目的として設立しました。これまでの主な活動は、毎年行われる「石狩川ルネサンスの森」整備事業であり、その他には、石狩川の水源地のひとつである南富良野町にあるかなやま湖で「水源の森創造交流会」などを行っております。
滝川消費者協会	・二酸化炭素の排出量の問題提起 ・環境家計簿の取組み ・不要傘及び和服等の再利用 本会は環境保全への取組みはもちろんのこと、消費生活の安定向上及び消費の合理化普及を目指すため、各種イベントを開催し、会員相互の親睦並びに一般消費者とのふれあいを目的に事業を行っております。

団体名	活動内容
たきかわ環境フォーラム 	「森のかがく活動センター」を本拠にする市民グループ「たきかわ環境フォーラム」は、ひとつのキーワードを掲げて活動しています。それは「エコアップ!」。私たちが暮らす地域の環境を見つめ直しながら、ちょっとずつ「自然の豊かさ」を高めていこう、という願いを込めました。実現のために情報を集めたり、その情報を再発信したりする役目も果たせたらと思っています。
日本野鳥の会滝川支部 	滝川市を中心に空知管内でバードウォッチングをとおして自然保護活動を行っています。石狩川と空知川の2大河川が流れる空知には広大な河川敷地と河畔林があり、草原や森林を好む鳥たちの重要な繁殖地となっています。また、河川改修でできた三日月湖も多く残っていて、渡り鳥たちが旅の途中で羽を休め繁殖地や越冬地に向かいます。そんな野鳥たちの観察記録を蓄積し、鳥たちの生息環境の保全活動をしています。
NPO 法人 まち・川づくりサポートセンター 	石狩川再生の森整備、ゴミ拾い活動、水防水難訓練支援（レスキュー訓練、舟漕ぎ大会）、たきかわ子ども水辺協議会の活動、指導者の育成（RAC、CONE、プロジェクトWE T・ワイルド・ラーニングツリーなど）
滝川おもしろ食育塾 	滝川市内の未成年への農業体験を主軸とする食育教育の企画、現場活動を行っています。現在、國學院短大、滝川西高等学校家庭科で実施中。今年度は小学生の夏休み教育ファームを実践致します。 中空知で生まれ育った子供たちが、命を繋ぐ食と人との関わりを五感で感じることや、故郷の農村に誇りと持ていただくことなど、その後に良い影響を受けてもらう事を目標に活動しています。

市主催の環境関連イベントにおける参加者による採点結果について

開催日	イベント名	参加者数	平均点数
6月5日	東小学校出前講座 わたしたちの暮らしとエネルギーの役割	59名	96
6月18日	たきかわ省エネセミナー	62名	84
7月1日	家庭でできる省エネセミナー	64名	77
10月14日・15日	滝川市環境学習リーダー養成講座	19名	84
3月9日	たきかわエコネットの集い	76名	84
	合計		85

滝川市が主催する環境関連イベントにおいて、参加者に対してイベントとしての採点（100点満点）をしていただいた結果をまとめました。



環境都市宣言

わたしたちのまち滝川は、石狩川と空知川に育まれた豊かな大地と自然の恵みを受けて、健康で文化的なまちとして発展してきました。

しかし、今、人々の営みは、豊かな自然や調和のとれた地球環境に大きな影響を与えています。

21世紀を迎え、わたしたちは、地域の優れた環境を再生し、美しい地球を未来に引き継ぐため、環境にやさしいまちづくりに努めることを誓います。

平成15年1月1日

滝 川 市



たきかわ「環のまち」物語

— 年次報告書 —

(平成 24 年度評価版)

平成 25 年 10 月 28 日 作成

〒073-8686

北海道滝川市大町 1 丁目 2 番 1 5 号

滝川市 市民生活部くらし支援課（環境衛生担当）

電話 0125-28-8013（直通）

FAX 0125-24-0154

e-mail kurasi@city.takikawa.hokkaido.jp